



発行：横須賀市里親会  
(つくしんぼの会)

横須賀市小矢部2丁目14-1 春光学園内  
横須賀市里親会事務局 〒238-0026  
電話：046-851-2362

2024/02 NO.18

## ミカン狩りの縁

11月11日に津久井浜観光農園にて、つくしんぼ会員親子、春光学園・しらかばベビーホームの職員と子ども達、横須賀ライオンズクラブの方々、児童相談所職員、総勢48人でみかん狩りレクリエーションが行われました。



前日と翌日の雨に挟まれながら、みかん山はぬかむることなく私達を迎えてくれました。今年のみかんは甘いと言評判が良いのですが、さらに甘いみかんを選ぶ子ども達のカンの良さに驚きました。

ランチで近くの公園でお弁当に暖かいスープとコーヒー、ライオンズクラブさんからいただいたから揚げをほうばりながら親交を深めました。恒例のゲームは、4チームに分けて2種類のゲームを行い総合得点で順位を決めました。しゃもじでボール運びゲームは、小さい子どもからスタートして、皆さん何度も落としては拾い、アンカーのライオンズクラブさんのデットヒートに歓声が飛び交いました。お手玉的投げゲームは全員の合計点で競いました。最後まで勝負の行方が見えませんでした。

ライオンズクラブさんに用意して頂いたくじ引きに、子ども達は大喜びで賞品を大人達に見せてくれます。それを見守るライオンズクラブさんの笑顔に私達は和まされました。



年長の子ども達は受付やゲーム補助を自発的に手伝ってくれ、成長を感じました。

ミカン狩りのご縁はきっと来年も続きます。

## こども達にインタビュー♪

みんなの好きなことや楽しかったこと、うれしかったことを教えてもらいました。

そして一緒に暮らす実子さんの思いも紹介します。毎日の楽しい生活やステキな思い出……。読んでみると、家族みんなの温かい笑顔が浮かんできます。

### ♥ F君にインタビュー ♥ S.F (5才)

- ① 好きなご飯…卵焼き、ハンバーグ
- ② 好きな遊び…ゲーム、お絵かき、たたかいごっこ、的あて、ご本、サッカー、卓球、ラジコン、ブロック、ウルトラマン、うちのテニス
- ③ パパの好きなところ…かわいいカオ、うれしいカオ
- ④ ママの好きなところ…うれしいカオ、おっぱい
- ⑤ 楽しかったところ…  
プール、温泉、ウルトラマンアスレチック、静岡の公園

次々と答えが返ってきました。F君らしい答えでかわいかったです。



### ♥ プール ♥ K.E (9才)

おとうさんと、おかあさんとプールにいきました。

ながれるプールにもぐってたのしかった。  
ウォーターライダーがこわかったです。  
なみのプールはたのしかったです。  
プールに4回行きました。  
およぐのがすきになりました  
プールでたべたカレー  
はおいしかったです。  
またいきたいです。



### ♥ Tさん家に来て ♥ K.H (11才)

ぼくは、Tさんの家に来て、野球のできる事や、まえから大好きな犬にふれあえている事もうれしいし、なによりTさんの家にこれた事が一番うれしいです。お父さんお母さんはとてもやさしいし、しょう来、ためになる事をいっぱい教えてくれます。とても楽しい事がいっぱいあります。旅行などにもたくさんつれていってっています。本当にTさんの家にこれてよかったと思います。

### ♥ 夏休みの思い出 ♥ N.T (12才)

夏休みに両親とおばあちゃんと一緒に千葉のホテル三日月に1泊2日で旅行に行きました。海ほたるを渡った時に海が大きく広がっていてきれいでした。楽しくお話をしながらのドライブだったのであつという間に着いてしまいました。

チェックインの後、お父さんと一緒に流れるプールに行きました。私は泳げないけれど、流れるプールの勢いで自分が泳げるように感じて、とても楽しく何周もプールを回っていました。たまにお父さんとお母さんが追いかけてきて必死に逃げたり、遊び疲れたらかき氷を食べたりしました。

遊んだ後は温泉にも入りました。11階のお風呂からの景色は海が夕日に光って海風が吹いていてとても気持ちよかったです。温泉の後におばあちゃんと海を見ながらアイスを食べたお話をしました。

夜はレストランの個室で夕食を食べました。

目の前で生きているアワビを焼いて食べてワクワクしたけれど、私には少し大人の味でした。ご飯の途中で花火もあがってとてもきれいでした。

今年の夏は、おばあちゃんと旅行ができたのでとても楽しかったです。

## 実子からも聞いてみました

### ♥ こどもと暮らすという事 ♥ Y.T

私は、現在高校三年生です。

自分の家にこどもが来るようになってから、15年くらい経ちます。15年の間に色々な子に会いましたが、不快な思いを一切した事はありません。むしろ、次に来る子が楽しみでしかありませんでした。っていうのも、こどもが自分より年下だったからかもしれません。もしも年上だったら、感じかたが変わってくるかもしれません。

こどもと、自分の兄弟と一緒に居ても、こどもに特別扱いなどは全く無く、血の繋がりのことを考えた事はありません。なんなら、みんな兄弟だと思っています。

最後に、こどもに出会えた事に感謝しています。将来、自分もそんなこどもと関われたらなと思います。

## ようこそ新里親さん

### ♠ キム・チョン ファミリーさん ♠

里親会に入会することになりました、キム・チョンファミリーです。どうぞよろしく願いいたします。

夫婦ともに、何か社会のため、幼い子ども達の為にできることはないかと思っておりましたが、里親制度と出会い申請、学びを終えて里親会に加えていただくこととなりました。

夫婦ともに働いていますが、働きながらでもできることはないか、日々模索しつつ、いつか迎えるかもしれない尊いお子さんの為に、学び続けたいと願っています。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

### ♠ 平田さんご夫妻 ♠

10月に里親認定を受けました、平田です。夫婦と保護犬2匹で暮らしています。横須賀に引っ越してきて5年目になります。自然があって、のんびりした雰囲気がとても気に入っています。この環境で里子と楽しく元気に生活していきたいと思っています。里親会のみなさんや、こども達と素敵な時間を過ごせることを楽しみにしています。いろいろお世話になるとおもいますが、どうぞよろしく願いします。

### ♠ 萩倉さんご夫妻 ♠

はじめまして。昨年12月に認定して頂きました、萩倉と申します。我が家は実子3名(5歳、7歳、10歳)と私達夫婦5人家族、毎日賑やかに暮らしています。

実子が小さいのに、なぜ里親に？と思われる方もいらっしゃると思います。私が里親に興味を持ったきっかけは、里親活動をしていた友人の存在です。知り合った当初、友人家族は実子さんが小さい中、家庭を必要としているこどもを家族みんなで自然に受け入れ、暮らしている姿を見て、「家族にとっても、こどもにとってもすごく意味のある活動で、すごいなあ、我が家もこんな風にできたらいいなあ」と思ったのがきっかけでした。

子供達が少しづつ大きくなってきた今、皆さんの貴重な体験談を伺いながら、家族みんなでゆっくりと活動できたらと思います。

これから、皆様よろしく願いいたします。

## 研修報告

傷ついているこどもに、どう寄り添えば良いか、そして寄り添うだけでなく、将来の自立に向けてどんな言葉をかければ良いのか等、研修は私達里親の拠り所です。あちこちで行われる研修の一端をご紹介します。

### ◆ 研修さざなみサロンに参加して 浦野

春光学園で行われた、9月の「さざなみサロン」での児童相談所心理士、上久保係長の最初の問いかけが衝撃でした。「愛とはなんですか?」。私はそれを形として見たことがなく、音としても聞いたことがないので、どう説明すれば私としての答えになるのかを考えていました。

話の例の中に、ある国の乳児院での死亡率の高さは機械的に育てられたことによる「愛」の欠乏の表れで、心身の発達の遅れや、無気力、無関心、無感動とも関係が深いとのこと。「愛」というものは、無意識に湧き出る感情によって相手のために行動すること等。研修から時間が経った今も私なりの答えを探して考え続けています。

また、「家」に入るというトピックでは、私自身の事ですが、自分で決めた結婚ではあるものの、「これで実家には戻れない。」と思った切ない記憶が甦りました。親元で暮らせず、自分の意志で決めたわけではない「他人の家」で生活をする里子達を思い胸が詰まりました。今までとは違う環境に、自分を出さず、いつかこの生活が終わるかもとの不安に怯えながらも一生懸命に順応しようとしているこども達に「がんばれ!」と声をかけたくなりました。里親の私達も一生懸命ですが、それ以上にこども達は必死であることを忘れずにいたいと思うお話でした。

そして、「こどもの心に寄り添うためには、大人の私達が安心してることが大切」とのこ

と。これはこどもに対してだけではなく、誰に対してもあてはまり、それを意識して暮らすことが大切であると感じました。多くの気づきをいただいた研修に感謝いたします。



### 関東甲信越静里親協議会研修大会

#### ◆ 研修報告その1 谷

2023年7月16日(日)に浜松市で行われた研修大会に参加いたしました。その中に「のびのび子育てすくすく子育て」という演題で、福井大学客員教授 杉山登志郎氏の基調講演があり、とても興味深く拝聴しました。

中でも問題のあるこどもが減少しないのは「親の治療をしていないから」ということや、子育てに最も大切なのは「安心」でそれは親にとっても同じで、相互に安心がないと「やばい育児(ヤバイク)」になってしまうなど、こども達の背景にあるものを知ることができ、里子を育てるための基礎を学ぶことができました。また、他県市の里親や児相の話も聞くことができたので、とても充実した一日でした。

#### ◆ 研修報告その2 古舘

基調講演のあとにそれぞれに分かれての分科会があり、私は米澤好史先生の「愛着障害を抱えるこどもの理解と支援」の講義を受けました。

愛着障害とは関係性障害、感情発達障害である。講義を受けて、私は今まで関わってきたこども達を振り返り、思い当たる事ばかりでした。対応の難しさは、愛着障害だったのです。

米澤先生は、里親とは愛情の器作り(愛情の器の底を塞ぐ支援)であると、おっしゃいました。中身の濃い研修でした。

## 里親さん、関係者の皆様へ

横須賀市児童相談所長 櫻木 康貴

令和4年10月に民生局こども家庭支援センター長兼横須賀市児童相談所長を拝命いたしました櫻木と申します。

皆様には日頃より、本市の児童福祉施策の充実、発展に多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私は事務職での採用以降、一貫して福祉部門を歩ませていただきました。最初は児童福祉の課に配属となり、保育園の入園決定やDV被害者の保護等を担当、その後、生活福祉課にてケースワーカー、厚生労働省に出向し介護保険、市に戻り障害福祉課にて障害福祉計画の策定や障害者施策検討連絡会の皆様との協議、児童相談所にて支援係SV、生活支援課長として生活困窮者支援。令和4年10月からは、再び児童相談所の仕事をさせていただいております。

こどもには、①生きる権利、②守られる権利、③育つ権利、④参加する権利があります。健やかに育つことが難しい事情が生じたときに、児童相談所は、こどもの将来、未来を左右することを時に決定しなければなりません。こどもにとっての最善策を検討していく中で、里親さんにマッチングをお願いすることになります。ぜひ里親さんのご家庭で、権利を守ってもらい、健やかに生まれることで、生きることを楽しんで欲しいと願っています。里親さんと里子さんのめぐり逢いは、必然であるのかもしれませんが。日々、笑ったり、怒ったり、山あり谷ありかもしれません。児童相談所もいつでも傍に控えている存在でありたい、そして、里親の皆様と共に、こどもの未来を開き、見守っていきたいと思っています。ぜひとも皆様のお力をお貸しただけですよう、心よりお願い申し上げます。

横須賀市児童相談課 里親・家族支援係  
長谷川 美千代

令和5年4月の人事異動で保健所保健予防課より児童相談課里親・家族支援係に着任いたしました。皆様には、日々のご活躍感謝申し上げます。

採用時は横須賀市立市民病院に配属されました。その後保健所に異動になり、栄養管理や給食管理、健康増進、介護予防や母子保健、感染症など『健康』に特化した分野を長年にわたり専門的に従事しておりました。今回、福祉の分野は初めてなので新人に戻ったような気持ちで毎日過ごしております。

里親さんの活動や里親制度は知っていたつもりでしたが、実際に直面してみると、皆様の細かい心使いや優しさに改めて感心しております。「〇歳の〇〇ちゃんですが、緊急でお預かりいただけないでしょうか?」「〇歳、〇〇君を長期養育でお願いできませんか?」というこちらからの問いに「良いですよ。わかりました」「前向きに考えてみます」と二つ返事で了解いただける場面を何度も目の当たりにしています。そんな会話を聞くたびに、感謝の気持ちと頭が下がる思いであります。

大人の身勝手な都合で、当たり前前の社会生活が経験できないこどもを、広い心で迎えていただき、言葉では言い表せないほど、温かい気持ちになっています。

そんな皆様が活動しやすいように、支援させていただくのが私達児童相談課 里親担当の業務だと思っております。皆様と一緒に、これからのこども達のために切磋琢磨し、進んでまいります。

引き続き、これからも皆様のお力をお貸しください。どうぞよろしく願いいたします。

○2023 年度 表彰者

長年の活動御苦労さまです。

【市社会福祉協議会会長表彰】

甲田ご夫妻 (10年)

野澤ご夫妻 (10年)

○横須賀市里親会 2023 年度活動

4月	総会 イオン団体 PR 活動
5月	児相との懇談会 さざなみ里親サロン(研修)
6月	イオン団体 PR 活動 理事会 さざなみ里親サロン(研修) 里親講座
7月	関東ブロック 浜松大会 さざなみ里親サロン(研修)
9月	理事会 さざなみ里親サロン(研修) 里父の集い イオン団体 PR 活動
10月	里親フォーラム
11月	レクリエーション(みかん狩り) さざなみ里親サロン(研修)
12月	さざなみ里親サロン(研修) イオン団体 PR 活動
1月	理事会 懇親会 さざなみ里親サロン(研修)
2月	広報誌つくしんぼ発行 のたろんフェア参加 イオン団体 PR 活動
3月	理事会(予定)
随時	里母サロン

里親会のホームページへ  
どうぞ!



○寄付金・賛助会員

(2023年4月～2023年12月分)

ご支援ありがとうございました。

【寄付金】

横須賀女声合唱団様

春光学園様

しらかばベビーホーム様

横須賀ライオンズクラブ様

横須賀市社会福祉協議会

(共同募金年末たすけあい)

【賛助会員】

桑名様、斎藤様、下田様

【その他活動支援】

川名様・Chapel of Hope 様

(クリスマスプレゼント)

ローソンストア 100 追浜駅前店様

(クリスマスケーキプレゼント)

イオンスタイル横須賀様

(イエローシート)



「う」と「ま」 F.S (5才)